2017年３月５日・若宮町内会理事会議事録

３月６日 確定版

日時：2017年3月5日（日曜）9:30～11:05　**場所：鎌倉消防署3階集会室**

出席：藤島、島田、臼田、松浦、中村、林、加藤、田邊、二階堂、大久保、基島、永井、鈴木（記）

議事概要

1. 審議報告事項

(1) 全般

- 災害時要支援者リスト：町内会が要支援者から聴取した事項の市による台帳への入力が完了。個票と一覧表のアウトプットコピーを市から受領し、班毎に括ったリストを作成した。当初計画では班内対象者の氏名や連絡先などを班長さんに渡しておき、災害時の安否確認などをお願いする予定だったが、班によって対象者の人数が大きく異なること等から、個別に対応を考える必要があるとの認識となった。
- 次期役員および担当役務について総会提案内容を確認した。
- 総会準備分担および総会次第を確認した。
- 総会議案を掲載して3月中旬に全戸配布する町内会通信３月号の内容を確認した。
- 総会議事に先立って行う安全講話については、悪質商法や電話詐欺被害防止などをテーマとすることとし、講話の依頼について会長一任とした。
- 滑川を挟んで若宮町内会と接し、大規模災害の避難場所も共通する材木座芝原自治会から、防災訓練や地域の集まりなどで協働したいとの申し入れが来たことが会長から報告された。
  防災、防犯、夏祭りなど広範囲について話し合いをもって調整をしていくことになった。

(2) 総務・会計

- H29年度総会資料のうち以下について確認を行った。
  資料1「28活動報告および29活動計画」、資料2「28収支決算および29収支予算」(監査前)
  資料3「役員理事名簿」、資料4「班長名簿」、資料5「防災備蓄品」、資料6「消火器配置図」
- 3/9(木)9時から会計監査を実施、引き続いて新年度会務について関係役員が協議する。
- 前回理事会で方向性について合意した会計業務負担軽減策の現状を報告、以下の意見が出た。
  - 役員間で業務分散する結果、インターフェースの確認などで却って仕事が増えないか
  - 多くのインターフェースに絡む役員にロードが集中し過ぎないか

  これらの点については、現在すすめている分散化・キャッシュレス化・IT化などをやってみたうえで、3ヶ月・半年と言った節目で結果を評価し、正すべきは正し、戻した方が良い部分は戻すことで対応していくこととなった。

(3) 子ども会

- 来期役員　会長：高井由美子、行事：天野恭子、会計：多田和美（由比ガ浜西自治会）
- 3月中旬、今年度卒業生に図書カードを渡す

(4) 青少年指導員

- 第１０回中学生作文コンクール
- 凧揚げ大会準備スタート
- ギャラリー展示：３月２１日～３月２７　鎌倉駅地下道にて展示
- 「２８年度　活動の記録」の作成

- ひきこもりに関するワークショップについて　１月３０日　テーマ１）「地域の現状について～それぞれの役割の中で」テーマ２）地域の中で、今後それぞれが出来る事
- 体育館で遊ぼう　鎌倉体育館３月２５日AM10～体力測定、垂直飛び、大縄跳び、フラフープ、紙飛行機競争など　⇒　誰でも参加できる、運動出来る履きものを持参のこと
- 今年度会計報告
- 成人のつどいアンケート結果、２４６枚の回答　親に相談できる。１番安心するのは、自分の部屋
- 青少年課主催　講演会　「どうして不登校ひきこもりになるのか」～地域で、できる事は何か」３月１９日１３：３０～１５：３０市役所公会堂　講師：ＮＰＯ法人ココロまち副理事長　金田ゆう氏（介護福祉士）七里ガ浜子どもの若者支援研究所主宰・鎌倉市教育センター相談室相談員　滝田　衛氏

(5) 民生委員
- 2/13(月) AM 研修会 霊源閣(長谷)旧山本条太郎別荘の見学
- 2/13(月) PM 民児協の定例会議 於:華正樓
- 2/16(木) 健康づくり教室 理学療法士,保健師,管理栄養士による食と運動の講演 於:福祉ｾﾝﾀｰ
- 2/21(火) ケアマネサロン 於:福祉センター
- 2/22(水) 保護司との交流会 薬物についての講演 於:福祉センター
- 2/23(木) 福祉相談会 於:福祉センター
- 2/28(火) 鎌倉市家族介護教室 レスパイトケアを考える 介護をする家族に対して不安を取り除き、一時的にケアを代行し休息を与える家族支援の講演

(6) 防犯
- DNP 保養所の閉鎖に伴い周辺に防犯灯を設置する件は、近隣要望どおりにすすめる

(7) 町美化
- 3B と 3C 班が利用しているごみステーション 2171：場所の変更について市の返事待ち
- 3 月 18 日（予備日 20 日）市政を考える市民の会とコラボで若宮大路松並木周辺をメンテ

(8) 防災・海の家
- 4 丁目のシェアハウス：鎌倉市の３部局が 2/2 立ち入り指導した結果いくつかの改善がみられるが、引き続き監視を継続する
- 来期活動方針に盛り込む事項について以下が提案された。総会までに関係役員で詰める。
  - 津波避難ビル現地調査と近隣住民による現地体験会などを年数回行う
  - 防災技法訓練は年２回（６月と１１月）実施を定着させる
  - 大規模災害知識の広報を、防災技法訓練の機会などを利用して随時行う
  - 防災備蓄の基本理念：総会資料 5 に記載した考え方について討議
- 臼田さん敷地内に置かせてもらっている備蓄倉庫について、当面の間収納品は夏祭り及び子ども会関係に限定し、防災関係は高砂稲荷の倉庫に移動することを確認
- 県藤沢土木関連の若宮大路さわやかサポーターズの代表は臼田理事から鈴木に交替する

11:05 閉会

2. 次回理事会：4/9(日)総会終了後に行う 於鎌倉消防署 3F 集会室

以上